

抗菌薬適正使用の手引きのコンセプト（案）に関する小委員会でのご意見

- 今回の手引きは、外来で診療を受ける基礎疾患のない患者を対象としているが、基礎疾患のある入院患者への手引きの作成も期待。
- 手引きの対象には肺炎等も入るのか。
- 手引きのどこかに感染症対策チームや病院連携等も記載があると困った時の相談先がわかるので良い。
- すべての感染症について手引きを作成すると膨大な量になる。
- 手引きの作成には学会等にも加わってもらうべき。
- 小児科の外来の抗菌薬適正使用は以前から取り組まれており、学会もガイドラインを出しているが、実際は判断に迷うケースは少なくない。実際に現場で役立つものを作るのは難しいが、ぜひ最良のものを作ってもらいたい。
- 介護に関わる人々への啓発が大事。
- 薬をもらう側への啓発と一体となった手引きであるべき。